

【バージョンアップ】 統合開発環境 e² studio 2023-10

R20TS0968JJ0102
Rev.1.02
2023.10.16号

概要

統合開発環境 e² studio を 2023-07 から 2023-10 へバージョンアップします。

主な機能改善・変更は以下になります。

- Eclipse platform、Java、CDT バージョンの更新
- 新デバイスに対応：DA1453x グループ
- FSP コンフィグレータ、スマート・コンフィグレータの機能改善
- ビルダ機能の改善
- デバッグ機能の改善

製品の概要は、以下の URL をご参照ください。

<https://www.renesas.com/e2studio>

1. アップデート対象バージョン

- e² studio 2020-04 から 2023-07 までの各バージョン
e² studio のバージョンは、e² studio のメニュー「ヘルプ」から、「e² studio について」を選択すると開くダイアログに表示されます。

2. バージョンアップ内容

主なバージョンアップ内容を以下に記します。詳細は、リリースノートをご参照ください。
リリースノートは e² studio 製品ページの「ドキュメント」に掲載されます。
(10月20日から公開予定)

<https://www.renesas.com/jp/ja/search?keywords=R20UT5382>

2.1 新規機能、機能改善

以下の機能につき改善および変更を行いました。

改善内容の詳細は前述のリリースノートの"What is new in 2023-10?"をご参照ください。

2.1.1 eclipse プラットフォームのバージョン更新

eclipse および CDT(C/C++ Development Tooling)の新バージョンが適用されます。
詳しくは以下の資料をご参照ください。

e ² studio バージョン	2023-07	2023-10	
eclipse	4.27(2023-03)	4.29(2023-09)	Eclipse Project 4.29
JRE(JustJ)	17.0.6	17.0.8	JustJ JREs
OpenJFX	17.0.6	17.0.6	OpenJFX
CDT	11.1.1	11.3.1	CDT New & Noteworthy

2.1.2 新デバイス対応

e² studio 2023-10 では以下のデバイスグループ DA1453x のサポートが追加されます。

e² studio ではデバッグ機能をサポートします。ビルドについては上記デバイスグループの SDK ビルド環境をお使いください。詳細は [DA1453x, DA14585/6 SDK Release Notes v.6.0.20.1138](#) をご参照ください。

2.1.3 FSP コンフィグレータ、スマート・コンフィグレータの機能改善

➤ 以下のバージョンのスマート・コンフィグレータに対応します。

◇ スマート・コンフィグレータ for RX V2.19.0

多重割り込みをサポートします。

◇ スマート・コンフィグレータ for RL78 V1.8.0

BSP 新バージョンの対応、ユーザインターフェースの改善を行います。

詳しくはスマート・コンフィグレータのリリースノートをご参照ください。

➤ FSP コンフィグレータの機能改善

Clocks タブの周波数表示で、割り切れない値の時にも単位表示が維持されるよう改善します。

例えば従来 1066666666Hz になっていた表示は 106.67MHz になります。

2.1.4 ビルダの機能改善

e² studio 2023-10 では以下のビルダ機能を改善します。

➤ LLVM Embedded Toolchain for Arm のサポートを開始します。(RA ファミリ向け)

➤ CC-RX/CC-RL/CC-RH プロジェクトで-crc オプションにより mot/hex ファイルの複数箇所への CRC 出力を行う機能をサポートします。この機能は以下のバージョン(およびそれ以降)で利用できます。

◇ CC-RX V3.05.00

◇ CC-RL V1.12.00

◇ CC-RH V2.05.00

2.1.5 デバッグ機能の改善

e² studio デバッグで以下の改善を行います。各設定項目は「デバッグ構成」ダイアログにあります。

➤ "CPSR value after reset" の設定 (Arm コアベースのデバイスファミリ向け)

デバッグ構成ダイアログ内で CPSR(Current Program Status Register)の設定を Reset Behavior カテゴリに追加しました。

➤ Disconnection モードの追加 (RA ファミリ、E2/E2 Lite エミュレータ)

デバッグ実行中に「切断」ボタン(終了ではない)をクリックした時に実行が継続されるモードです。設定項目は Connection Settings タブの「接続」にあります。

➤ E2/E2 Lite エミュレータでのリセットモードの対応 (Arm コアベースのデバイスファミリ向け)

J-Link でサポートされていた 4 種類のリセットモードが E2/E2 Lite エミュレータでも利用可能になります。設定項目は「デバッグ・ツール設定」タブの「リセット時の動作」にあります。

3. アップデート方法

e² studio の製品ページ(下記の URL)からインストーラをダウンロードし、インストールを行ってください。(2023-10 は 10 月 20 日から公開予定)

<https://www.renesas.com/e2studio>

インストーラは「ドキュメント&ダウンロード」の Downloads 欄内に掲載されております。

注意 1 : e² studio 2022-10 またはそれ以前のバージョンをお持ちの場合「アップグレード」による更新インストールを使わず新しい場所にインストールしてください。

インストール先のフォルダパスに全角文字、半角カナ文字、および”_”(アンダースコア)以外の記号が含まれないようにしてください。

注意 2 : 本製品は 64 ビット版 Windows OS でご使用ください。
32 ビット版の Windows OS では動作しません。

注意 3 : FSP/SSP をサポートするデバイスファミリおよびデバイスグループ(RA, RZ/T2x, RZ/N2x, RZ/A2x, RZ/A3x, RZ/G2x, RZ/V2x and Renesas Synergy™)については、ソフトウェアパッケージが同梱されたインストーラをお使いください。

ソフトウェアパッケージやインストーラは以下のサイトから探すことができます。

ソフトウェア - ミドルウェア, ドライバ, OS:

<https://www.renesas.com/design-support/software>

以上

改訂記録

Rev.	発行日	改訂内容	
		ページ	ポイント
1.00	Oct.16.23	-	新規発行
1.01	Oct.17.23	2	SCバージョン、デバッグ機能に関する記述を修正
1.02	Oct.19.23	2	サポートデバイスに関する記述を修正

本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものです。誤りが無いことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。

ニュース本文中の URL を予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。

本社所在地

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)

www.renesas.com

お問合せ窓口

弊社の製品や技術、ドキュメントの最新情報、最寄の営業お問合せ窓口に関する情報などは、弊社ウェブサイトをご覧ください。

www.renesas.com/contact/

商標について

ルネサスおよびルネサスロゴはルネサス エレクトロニクス株式会社の商標です。すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。